

2015年12月期 第3四半期決算短信〔個人基準〕(非連結)

2015年10月15日

商号 アウター・ガイ事務所 URL <http://www.outerguy.com/>
 代表者 アウター・ガイ 問合せ先 md@outerguy.com

(円未満四捨五入)

1. 当第3四半期の業績

(1) 経営成績

(%表示は、対前同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	円	%	円	%	円	%	円	%
当第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—
前第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	円	円	%
当第3四半期	10,098,204	9,578,362	94.9
前第3四半期	8,325,224	7,588,664	91.2

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	円	円	円	円
当第3四半期	—	—	—	636,952
前第3四半期	—	—	—	232,977

2. 当期の業績予想

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	円	%	円	%	円	%	円	%
通期	3,600,000	179.3	600,000	—	1,450,000	909.7	1,940,000	4,900.3

3. その他

(1) 重要な会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有・無
 ② ①以外の変更 有・無

(2) 財務諸表の作成

- ① 貸借対照表 有・無
 ② 損益計算書 有・無
 ③ キャッシュ・フロー計算書 有・無

(3) 公認会計士又は監査法人による監査

有・無

(4) 決算補足説明資料の作成

有・無

(5) 当期の業績予想の修正

有・無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、アウター・ガイ事務所が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績(3) 当期の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	2
(3) 当期の見通し	2
2. 財務諸表	3
(1) 貸借対照表	3
(2) 損益計算書	4
(3) キャッシュ・フロー計算書	4
(4) 重要な会計方針	4
(5) 財務諸表に関する注記事項	4
3. その他	6

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

①当第3四半期の概況

我が国では、足元の経済動向は堅調なもの、2017年4月に消費税率を10%へ引き上げることが決定されるなど、家計への負担はますます重くなる見通しであり、支出の引き締め傾向が一段と強くなりました。世界経済は、チャイナ・ショックと呼ばれる、中国経済の減速傾向や、共産党政権による経済介入への不透明感から、新興国に対するリスク回避の動きが強まったほか、米国の利上げの先送りを好感する動きも強まり、各市場の株価は乱高下に見舞われました。

アウター・ガイ事務所では、今後の事業展開に備えるべく、すべての事業セグメントにおいてコストの削減を徹底し、支出の抑制に努めました。なお、消費事業において教育費の支出を行いました。これらの結果、自己資本は当第2四半期末に比べ1,106千円減少しました。

②セグメント別業績

開示すべき事項はありません。

(2) 財政状態に関する分析

①財政状態の状況

総資産は10,098千円となりました。現金及び預金や有価証券が減少したため、流動資産は当第2四半期末に比べ1,323千円減少しました。また、有形固定資産の減価償却が進んだ一方、長期貸付金が増加したため、固定資産は当第2四半期末に比べ89千円増加しました。

総負債は520千円となりました。未払金が減少したため、流動負債は当第2四半期末に比べ64千円減少しました。また、長期借入金が増加したため、固定負債は当第2四半期末に比べ64千円減少しました。なお、有利子負債は381千円となりました。

純資産は9,578千円となり、自己資本比率は94.9%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

開示すべき事項はありません。

(3) 当期の見通し

当期の業績予想は、最近の決算短信で公表いたしました業績予想から変更ありません。

2. 財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：円)

	前第3四半期末 2014年 9月30日	当第3四半期末 2015年 9月30日
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	232,977	636,952
有価証券	6,262,835	6,735,309
未収金	5,741	4,362
流動資産合計	6,501,553	7,376,623
固定資産		
有形固定資産		
機械及び装置	418,514	355,118
車両及び運搬具	224,887	14,923
器具備品	70,760	62,000
有形固定資産合計	714,161	432,041
投資その他の資産		
長期貸付金	1,100,000	2,280,030
長期前払費用	9,510	9,510
投資その他の資産合計	1,109,510	2,289,540
固定資産合計	1,823,671	2,721,581
資産合計	8,325,224	10,098,204
負債の部		
流動負債		
短期借入金	254,052	254,052
未払金	101,428	138,762
流動負債合計	355,480	392,814
固定負債		
長期借入金	381,080	127,028
固定負債合計	381,080	127,028
負債合計	736,560	519,842
純資産の部		
自己資本	7,588,664	9,578,362
純資産合計	7,588,664	9,578,362
負債・純資産合計	8,325,224	10,098,204

(2) 損益計算書

該当事項はありません。

(3) キャッシュ・フロー計算書

該当事項はありません。

(4) 重要な会計方針

最近の決算短信から重要な変更がないため開示を省略しております。

(5) 財務諸表に関する注記事項

①貸借対照表

(単位：円)

項目	前第3四半期末	当第3四半期末
有価証券の内訳		
債券		
第43回個人向け利付国債(変動・10年)	996,874	997,804
ETF等		
MXSトピクス	—	289,200
株式		
アマナ(旧：アマナHD)	90,700	86,800
キュービー	185,200	—
ビックカメラ	103,400	103,900
ソフト99	67,900	76,300
大塚HD	378,000	380,800
エステー	99,900	—
JX	50,550	—
ヤマハ	143,300	263,800
イオン	109,200	185,500
三菱UFJ	62,020	71,640
GMO	95,400	154,400
昭文社	70,600	69,000
CSP	121,700	145,200
投資信託		
eMAXIS 国内リートインデックス	160,931	166,497
eMAXIS 先進国リートインデックス	156,912	179,217
eMAXIS 新興国株式インデックス	464,552	417,562
SMT 新興国債券インデックス・オープン	160,516	137,931
SMT 新興国株式インデックス・オープン	325,108	279,015
SMT 国内債券インデックス	—	301,813
日本株式インデックスe	48,413	—
日本債券インデックスe	258,234	262,814
外国株式インデックスe	1,621,322	1,645,365
外国債券インデックスe	492,103	520,751
有形固定資産の減価償却累計額	1,757,446	2,471,607
有利子負債残高	635,132	381,080

②損益計算書

該当事項はありません。

③キャッシュ・フロー計算書

該当事項はありません。

3. その他

該当事項はありません。